

IV	力を合わせよく働く子ども	①働くことの大切さを知り進んで仕事をする	a 仕事の手順を理解してやり通す
		②みんなで協力し合って仕事をする	b 他人の仕事に進んで協力する
		③自分の仕事をきちんとやり通す	c 係の仕事を進んでやる

V	健康でたくましい子ども	①清潔の習慣を身につけ、進んで運動する	a 下着や運動着を清潔にする
		②じょうぶな体をつくり、最後まで頑張る	b めあてを持って朝のマラソンをする
		③自分から安全に気をつけて生活する	c 体を鍛える気持ちを持って頑張る
			d けがや病気をせず規則正しい生活をする

② 算数科の領域の内容に即する教育目標実践事項の具体化(例; 4年「量と測定」)

- ・ (目標) 数量や図形について、基礎的な知識と技能を身につけ、日常の事象を数理的にとらえ、
 <※教育目標実践事項との関連~以下同> → I I ・ II
すじみちを立てて考え処理する能力と態度を育てる。

- ・ (指導方針) ・ 基本的な計算や技能の習熟を図るため、計画的に練習学習の機会をつくる。
 I-①-a I-①-a IV-①-a, ②-b
- ・ 基礎的・基本的事項を、生活経験や操作活動などを通して身につけさせ、自ら学ぶ意志を育てる。
 I-①-a I-③ I-①, ②, ③

- ・ 自ら課題を見つけ、継続的に学習にとり組ませ、数学的なものの見方や考え方を伸ばす。
 I-①, ②, ③ II

- ・ 「……」のし方について自ら発見したり、作り出せるような学習をすることにより、何のために、
 I-①-a, ②-b, ③-c
何を、どのように学べばよいかを自覚し、学習に積極的に参加し、学ぶ喜びを味わうことを通して、
 I-①-a I-②-b III-②-b, ③-c
学習のしかたをわからせ、進んで勉強できるようにする。
 I-①-a, IV-②-b I-②-b, ③-c

・ (領域の内容と、教育目標実践事項との関連)

教育目標 実践事項	I			II			III			IV		
	1-a	2-b	3-c	1-a	2-b	3-c	1-a	2-b	3-c	1-a	2-b	3-c
量と測定												
・ 角の概念や角のでき方がわかる。	○	○	○			○						
・ 角を作って角の大きさを測定できる。	○	○		○			○	○			○	
・ 半回転, 1回転, 直角, 2直角の用語と、角度の関係がわかる。	○	○				○						
・ 広さくらべをして、面積の概念がわかる。	○	○	○				○	○			○	
・ 方眼を用いて面積の測定の意味がわかる。	○	○	○								○	
・ 長方形, 正方形の面積の求め方, 単位がわかる。	○	○	○	○								
・ いろいろな長方形, 正方形の面積を求める。	○	○				○	○	○			○	